

仕 様 書

1. 件名：顕微鏡用CCDデジタルカメラ2式の購入

2. 数量：2式

3. 使用目的：長期低線量率被ばくによる発がんリスクを推定するための動物発がん実験で発生した病変の病理形態学的解析のため、及び、放射線が発がん標的細胞としての組織幹細胞に及ぼす生物学的影響を解析するために使用する。

4. 納入期限：平成25年2月28日

5. 納入場所：低線量影響実験棟4階 顕微鏡室

6. 構成内訳：

- ・カメラヘッド
- ・専用コントローラ（ソフトウェア含む）
- ・17型LCDモニター
- ・カメラアダプタ

（以上についての搬入・取り付け・調整を含む。）

7. 性能及び特徴

- ① 撮像素子が総画素数201万画素の1/1.8型カラーCCD以上であること。
- ② 最大記録画素数が、画素シフト方式を使用して1720万画素以上であること。
- ③ CCD冷却温度が、蛍光画像を低ノイズで高精細に撮影できるよう、室温-10℃以下であること。
- ④ ライブ画像表示速度が、ピント合わせが容易にできるよう、1600×1200ピクセル画像を表示する時に15フレーム/秒以上であること。
- ⑤ ライブ画像表示速度が、関心領域を高速表示できるよう、最速で20フレーム/秒以上であること。
- ⑥ 最短で23μ秒以下の露出時間で撮影できること。
- ⑦ 1画素で3色（RGB）の画像取得ができること。
- ⑧ 偽色やモアレを抑えるアルゴリズムを搭載していること。
- ⑨ 専用のカメラ制御ボードを装備したコントローラ（デスクトップPC）及び専用インターフェースケーブルを備えていること。

- ⑩ コントローラのOSは Windows 7 Professional 日本語版 (64 ビット) 相当以上であること。
- ⑪ カメラ制御が可能な専用ソフトウェアを備えていること。
- ⑫ ソフトウェアは簡易計測機能 (スケールバー表示、2 点間距離計測) 及び画像合成機能を有していること。
- ⑬ ソフトウェアは、マクロ画像を取得するために、ライブ画像を確認しながら隣り合う視野の画像貼り合わせができること。
- ⑭ ソフトウェアは、取扱説明書が付属していること。
- ⑮ カメラアダプタはCマウント規格で、倍率0.5×であること。

8. 検査：納入完了後、当所研究所職員が、所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

契約担当役理事 殿

(要求者)

部課名：長期低線量被ばく影響プロジェクト

氏名：島田 義也